



シオンの園」はこんな職場です

こどもたちを わたしのところに来させなさい。
妨げてはならない。
神の国は このような者たちのものである。

聖書 ルカによる福音書 18 : 15

社会福祉法人シオンの園は、隠岐諸島の中の西ノ島という小さな島にある福祉施設です。
1958年、大野清牧師、大野萌子牧師によって、海士町に日本キリスト教団隠岐伝道所
が開設されました。その後西ノ島の住民の方々の「この島に保育所が欲しい」という願い
により、1959年11月にシオン保育園が誕生いたしました。地域の方々の願いや全国
にある教会の方々の祈りによって、物心両面が支えられて小さな保育園が歩み出すことと
なったのです。

その後地域の方々の要請により、社会福祉法人シオンの園には学童保育・障がいを持った
方々の通所施設・グループホーム・ご高齢の方々のデイサービス・子育て支援センターな
どが加えられました。

社会福祉法人シオンの園は、ここに住む方々のニーズを聞き、みなさまにとって必要な働
きができるようにとスタッフ一同願っております。

西ノ島ってどんな島ですか？



2013年、隠岐諸島はユネスコにより世界ジオパーク
に認定されました。

その豊かな自然には、誰でも心いやされ感動するも
のです。

西ノ島は、国賀海岸に代表されるように海と海岸が
非常に美しく、花や鳥、独特の生物もたくさん見ら
れます。

また漁獲量も多くたくさんの魚が採れるため、釣りの好
きな人にはたまらなく楽しいところです。

子どもたちがこの豊かな自然に囲まれて育つことは
すばらしいことであると考えています。また大人にとっ
ても子どもたちと自然のすばらしさや豊かさ、さまざま
な実りや食生活を分かち合えることは神様からいただ
ける最高の恵みです



私たちと一緒ににはたらくませんか？



理事長 大野 光信

福祉の働きは大変だとお考えの方もありません。それは正直に言って本当の部分でもあると思います。

しかし、それ以上に楽しくやりがいのある仕事でもあります。

ここでは、正規スタッフの基本は週 38 時間労働となっております。

またスタッフ同士の連携や研修も充実させております。

お子さんがいる場合や介護が必要なご家族がおられる場合の看護休暇や介護休暇もあります。子育てしやすい職場を目指すとともに、

それぞれの家庭を大切にできるように配慮しています。

職員研修について



職員研修は、園内研修の他に出張による研修もあります。

この法人の研修の大きなテーマは「人権・平和」です。

このため、法人独自に行っているものもあります。

今までこのテーマにおいて海外研修に参加したスタッフ

も多くあります。法人では韓国・沖縄・広島・川崎・横

浜など、このテーマをもとに企画して多くのスタッフが

研修を行いました。また海外研修では、バングラデシュ

などにも保育士が参加いたしました。

また、スキルアップのための研修参加もすすめております。保育士・社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士などの資格取得のための勉強を応援するほか、現場で出会う様々な問題の解決のための方法を学ぶ機会を多く設けています。

子どもと行う楽しいワークショップもあります。楽しく絵を描く、一緒に歌うなど専門の画家や絵本作家、人形劇作家やミュージシャンをお迎えして行うワークショップは楽しく学べる場です。

発達障がいについて、虐待家庭の援助について、DVについて、カウンセリングについてなど専門的な技術を学ぶことによって利用者の方々がすごしやすい人的環境を作ることに努力いたします。



永続勤務表彰について

法人で 10 年以上勤務した方々の対しては、2013 年度より隠岐教会の 11 月の法人設立記念礼拝において表彰をおこなっております。10 年・15 年・20 年・25 年・30 年・・・と正規職員で勤務されたスタッフに対し感謝し、また表彰金も贈っております。

2013 年には 5 名の職員が表彰されました。